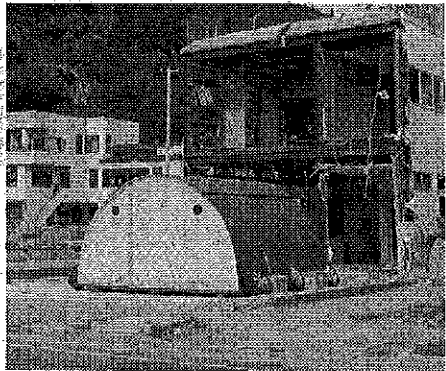


漁師さんに仮設倉庫を



テツヤ・ジャパン

復興ドームの寄付募集

漁師さんに仮設倉庫を建ててあげたい。テツヤ・ジャパン(神戸市垂水区、木村哲哉社長、078・647・7721)は、東日本大震災で被災した漁師に仮設木製倉庫「DIY復興ドーム」を寄附を募っている。

「漁船には補助は出るが、漁師個人の所有物に

は補助がない」(木村社長)とことから、寄付で建てる倉庫の命名権や海産物を贈る計画と

「仮設住宅に住み、個人でウニやホタテを捕る漁師には漁具の保管や漁の準備をする作業場兼倉庫は必要だが、不自由している漁師が多い」。これまで同社の寄付金で、広さ8畳程度の復興ドームを岩手県釜石市の漁師を中心に16棟提供してきた。

た。1棟にかかる費用は材料費と輸送代で約20万円。要望に追いつかず、現在、20人近くが待っているという。

そこで今回、材料費や輸送代として寄付を広く募ることとした。一口3000円からで、寄付額に応じてお礼メール、倉庫への寄付者の社名などの命名権、一日漁業体験などのお返しを検討している。

(神戸)